

森ライ白書

NPO 法人森のライフスタイル研究所
2012年の活動報告



森のライフスタイル研究所

目次

| | |
|--------|------------------|
| P2 | Message |
| P3-4 | 森づくり活動の足跡 |
| P5 | 活動エリアの紹介 |
| P6 | 活動の成果（2012年の数字） |
| P7 | これまでの参加者データ |
| P8 | 2012年の参加者データ |
| P9-10 | 森づくりツアー参加者の声 |
| P11-12 | 企業 CSR 活動サポートの記録 |
| P13-14 | 2013年の活動予定 |
| 表 4 | 企業の皆様へ ご支援のお願い |

団体概要

名称：特定非営利活動法人森のライフスタイル研究所
設立：平成 15(2003)年 5 月 法人化：平成 17(2005)年 8 月
代表者：代表理事所長 竹垣 英信

●東京

〒 150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-42-9 グリーンリーブス 301 号
TEL03-6427-6369 FAX03-6427-6309

●長野

〒 396-0025 長野県伊那市荒井 22 番地 通り町第一ビル B1F
TEL0265-74-7996 FAX0265-74-8096

メールアドレス：info@slow.gr.jp

ホームページ：http://www.slow.gr.jp

森と洋服のプロジェクト HP：http://www.moritoyoufuku.com/

Facebook：https://www.facebook.com/moridukuri

Message

森のライフスタイル研究所は、“森づくり”を目的とするNPO法人です。平たく言えば、森林ボランティアの団体です。森林ボランティア団体は全国で2,677団体（2009年現在 林野庁平成22年度 森林・林業白書より）もあるそうです。森のライフスタイル研究所もその中の一つですが、他団体とはいくぶん違った個性を持っていると自負しています。

当団体は、今年、2013年に設立10周年を迎えますが、実際に有志の方々と森づくり活動を始めたのは2009年からです。約4年間にわたり数多くの皆様と「正しいことを楽しくやろう」をモットーに、森づくり活動を展開してきました。正しいこと=森づくり（森林整備活動）をとにかく楽しくやろう!というのが、当団体が他団体と異なる所以です。

森づくりは、時間のかかる仕事です。木を植えてから5年間は下草刈り等の作業が必要です。その後も除伐・間伐等、数十年にわたって世話をしていかなければなりません。活動にご参加いただいた方にも、なるべく長い期間にわたり森づくりに関わっていただきたい。そのためには「正しい」ことだけでは息がつかなくなってしまいます。「正しさ」の中に「楽しさ」を見いだせるようにしなくては、と考え、作業後の昼食はバーベキューをしたり、近隣の農園におじゃましてブルーベリー狩りをしたりと様々なお楽しみアクティビティを企画してきました。その成果があつてか、当団体の参加者は20代・30代の若い層が中心で、しかも女性参加者の方が多いという、他の森林ボランティア団体とは一線を画く個性を持っているのです。中には不謹慎だとお叱りを受けることもあります。これが我々のスタイルです。

このスタイルを貫く理由は、なるべく森や林業、環境といったことと無縁な若い人にこそ、我々の森づくりに参加して欲しいという願いがあります。そして一人でも多くの人に森づくりの楽しさを通じて、森の知識を深め、森の大切さを実感して欲しいのです。そうすることによって、森の応援団、森のインタープリターを少しずつ増やしていく。そのことが、日本の森づくりや林業の将来に必ずや役立つと信じています。森づくりは人づくりです。そして、人づくりは森づくりと同様、長い年月がかかることなのです。我々はまだ経験も浅く、小さな団体ですが、今後も「正しいことを楽しくやろう」の精神で森づくり活動を展開していこうと考えています。10周年を迎えるにあたって、2010年から2012年までの森づくり活動のデータをまとめ「森ライ白書」としてみました。私たちの活動をご理解いただくための資料として、また各企業の皆様の環境活動、CSR活動をお考えになる上でのヒントになればと思っています。

我々がこの活動を続けて行くためには、各機関や各企業の皆様のご支援なくしてはありえません。今後も、当団体へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人森のライフスタイル研究所
代表理事所長 竹垣英信



森のライフスタイル研究所の2012年の森づくり活動の足跡

森のライフスタイル研究所とみんなで歩んだ、2012年の森づくりの足跡です。



1
1月21日(土)
千葉県山武市蓮沼殿下海岸
3.11 復活の森プロジェクト
伐採・地拵え(津波被害林)
参加人数: 40名



2
1月28日(土)
千葉県山武市蓮沼殿下海岸
3.11 復活の森プロジェクト
伐採・地拵え(津波被害林)
参加人数: 37名



3
2月25日(土)
千葉県山武市蓮沼殿下海岸
3.11 復活の森プロジェクト
植林(クロマツ、トベラ、マサキ)
参加人数: 152名+現地参加
72名の合計 224名



4 CSR
3月10日(土)
千葉県山武市蓮沼殿下海岸
3.11 復活の森プロジェクト
植林(クロマツ、トベラ、マサキ)
参加人数: 113名
NTTグループ

2012年は、通常の森づくりツアー、企業のCSR活動のお手伝いなどを併せると27回の活動を実施してきました。この他にも長野県駒ヶ根市での現地の子供たちと水源の森の保全活動や長野県とシンポジウム「長野の森林づくりは、みんなを幸せにできるか!」を開催しました。また、多くのテレビ番組やラジオ番組、雑誌・新聞にも活動を取り上げていただきました。



2月17日(金)
シンポジウム
「長野の森林づくりは、みんなを幸せにできるか!」
(株)内田洋行 東京ユビキタス協創広場セミナールーム
参加人数: 72名

9月8日(土)
長野県長和町和田峠
スキー場跡地を森へと還すプロジェクト
下草刈り
参加人数: 50名



17 CSR
8月25日(土)
千葉県山武市蓮沼殿下海岸
3.11 復活の森プロジェクト
下草刈り
参加人数: 48名
三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)
モルガン・スタンレー MUFJ証券(株)



16
8月18日(土)
長野県東御市田之尻地区
どんぐりの森 里山再生プロジェクト
下草刈り
参加人数: 22名+現地参加 14名
の合計 36名



15
8月12日(日)
長野県東御市田之尻地区
どんぐりの森 里山再生プロジェクト
生物多様性調査
参加人数: 10名
協力: 信州大学農学部昆虫生態研究室



14
8月5日(日)
東京都檜原村 都民の森
ツリークライミング体験会
参加人数: 15名
協力: (株)東京チェンソーズ



19
9月22日(土)
長野県佐久市大沢地区
ヒノキ経済林づくりプロジェクト
伐採・地拵え
参加人数: 54名



20
10月6日(日)
東京都檜原村 都民の森
ツリークライミング体験会
参加人数: 7名
協力: (株)東京チェンソーズ



21
10月13日(土)
長野県佐久市大沢地区
ヒノキ経済林づくりプロジェクト
伐採・地拵え
参加人数: 22名



22 CSR
10月27日(土)
千葉県山武市蓮沼殿下海岸
3.11 復活の森プロジェクト
伐採・地拵え(津波被害林)
参加人数: 33名
(株)キッツ



23 CSR
11月3日(土)
東京都檜原村 藤倉地区
古民家・古道修復プロジェクト
参加人数: 33名
シティグループ
協力: 東京ひのほら地域協議会

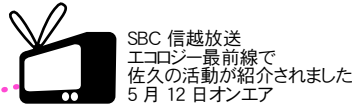
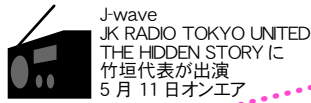
J-wave
LOHAS SUNDAYに
竹垣代表が生出演
9月23日オンエア



4月14日(土)
千葉県山武市蓮沼殿下海岸
3.11 復活の森プロジェクト
植林(クロマツ、トベラ、マサキ)
参加人数: 68名+現地集合の
企業ボランティア 63名の合計
131名



4月21日(土)
長野県佐久市大沢地区
ヒノキ経済林づくりプロジェクト
植林(ヒノキ)
参加人数: 80名+現地参加
10名の合計 90名



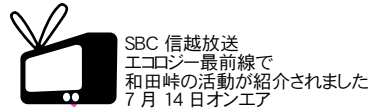
5月19日(土)
東京都檜原村月夜見山周辺
ツリークライミング体験会
参加人数: 8名
協力: (株)東京チェンソーズ



6月2日(土)
長野県東御市田之尻地区
どんぐりの森 里山再生プロジェクト
植林(コナラ、ケヤキ、サクラ)
参加人数: 57名+現地参加 40名
の合計 97名



8月1日(水)
長野県上伊那郡 宮田村
中央アルプス水源の森プロジェクト
参加人数: 350名
上伊那地区みどりの少年団



6月9日(土)
長野県長和町和田峠
スキー場跡地を
森へと還すプロジェクト
植林(カラマツ)
参加人数: 58名+現地参加 110名
の合計 168名



7月21日(土)
長野県佐久市大沢地区
ヒノキ経済林づくりプロジェクト
下草刈り
参加人数: 59名



7月7日(土)
千葉県山武市蓮沼殿下海岸
3.11 復活の森プロジェクト
下草刈り
参加人数: 40名+現地参加 28
名の合計 68名



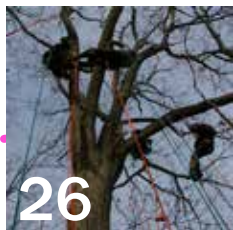
6月16日(土)
長野県長和町和田峠
スキー場跡地を森へと還すプロジェクト
植林(カラマツ)
参加人数: 83名
シティグループ



11月10日(土)
長野県佐久市大沢地区
ヒノキ経済林づくりプロジェクト
伐採・地拵え
参加人数: 53名



12月1日(土)
千葉県旭市津波被害海岸林
3.11 復活の森プロジェクト
伐採(津波被害林)
参加人数: 16名
アメリカンスクール・イン・ジャパン環境クラブ
いちごアセットマネジメント(株)



12月2日(日)
東京都檜原村月夜見山周辺
ツリークライミング体験会
参加人数: 10名
協力: (株)東京チェンソーズ



12月8日(土)
長野県佐久市大沢地区
ヒノキ経済林づくりプロジェクト
伐採・地拵え
参加人数: 61名
協力: デンマーク王国大使館

森のライフスタイル研究所の2012年活動エリア

2012年、森のライフスタイル研究所は1都2県・7ヵ所のエリアで活動を展開しました。

長野県

田之尻地区
どんぐりの森 里山再生プロジェクト

この活動は、コスモ石油「コスモ石油エコカード基金」の支援を受けて行いました。

佐久市大沢地区
ヒノキの経済林づくりプロジェクト

この活動は、「セブン-イレブン記念財団および国土緑化推進機構」の支援を受けて行いました。

長和町和田峠スキー場跡地
和田峠スキー場跡地を森へ還すプロジェクト

この活動は日本たばこ産業「JT NPO 助成活動」の支援を受けて行いました。

上伊那郡宮田村 村有林
中央アルプス水源の森プロジェクト

この活動は日本コカ・コーラ「い・ろ・は・す“地元の水” 応援プロジェクト」の支援を受け、上伊那地区みどりの少年団の手によって行われました。

旭市
津波被害林復興プロジェクト

この活動は、
「いちごアセットマネジメント株式会社」
の支援を受け
アメリカンスクール・イン・ジャパン
環境クラブの皆さんと行いました。

山武市蓮沼殿下海岸
3.11 復活の森プロジェクト

この活動は、
トヨタ自動車「トヨタ環境活動助成プログラム」、
ジャパン・プラットフォーム「共に生きるファンド」、
競輪補助事業「ring!ring!プロジェクト」
の支援を受けて行いました。(実施日時順)

またこの活動は、
NTTグループや
三菱UFJモルガン・スタンレー証券、
モルガン・スタンレー MUFG 証券、
シティグループ、
キッツ、
TOTO バスクリエイトなどの
CSR 活動とも連携して行いました。

千葉県

旭市
山武市蓮沼殿下海岸

東京都

檜原村

森の遊び人倶楽部 ツリークライミング体験会

この活動は、「オラクル有志の会ボランティア基金」の支援を受けて行いました。

藤倉地区 古民家・古道修復プロジェクト

この活動は「シティグループ」のCSR 活動として行いました。

森のライフスタイル研究所の 2012 年の数字

植樹本数から動員人数…。これが 2012 年の成果です。

21,960 本

2012 年に植林した苗の本数です。
千葉県・蓮沼殿下海岸にクロマツ、トベラ、マサキを 12,000 本
東御市・田之尻地区に広葉樹を 3,560 本
長和町・和田峠スキー場跡地にカラマツを 4,000 本
佐久市・大沢地区にヒノキを 2,400 本植えました。

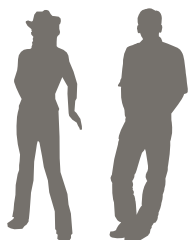


1,772 人

2012 年の森づくりツアーに参加してくれた人の延べ人数です。

※現地参加の方や企業 CSR 活動で参加の方を含む。

27 回



2012 年に開催した森づくりツアーの回数です。

※企業の CSR 活動サポート、
ソリークライミング体験会も回数に加えてあります。

17 回



2012 年にマスメディアに
取り上げていただいた回数です。

J-wave 2 回
SBC 信越放送 2 回
信濃毎日新聞 2 回
長野日報 1 回
毎日新聞 2 回
朝日新聞 1 回
宮崎日日新聞 1 回
産経新聞 1 回
読売新聞 1 回
ソコト 1 回
ヤフーニュース 1 回
西多摩経済新聞 1 回
街ブレ西多摩版 1 回

ありがとうございます。

12.2 ha



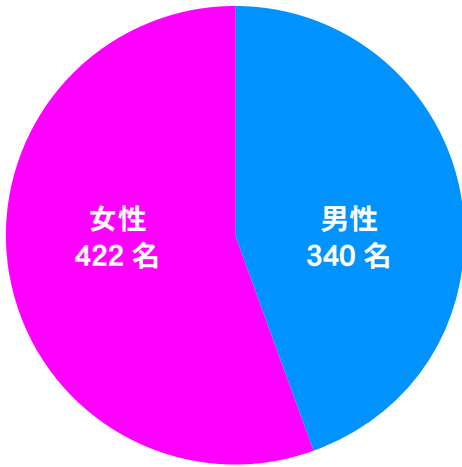
2012 年に森づくりを行った面積です。
千葉県・蓮沼殿下海岸：1.2ha (植林・下草刈り)、
0.8ha (伐採・地拵え)
東御市・田之尻地区：1ha (植林)、1ha (下草刈り)
長和町・和田峠スキー場跡地：2ha (植林)、2ha (下草刈り)
佐久市・大沢地区：0.8ha (植林)、0.7ha (下草刈り)、
0.7ha (伐採・地拵え)
上伊那郡・宮田村：2ha (森林整備)



森のライフスタイル研究所のこれまでのデータ

2010年から2012年までのメーリングリスト等のデータを集計してみました。

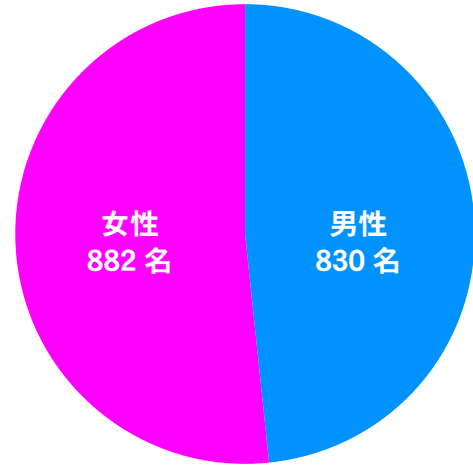
過去の参加者の男女比



参加者合計 762名

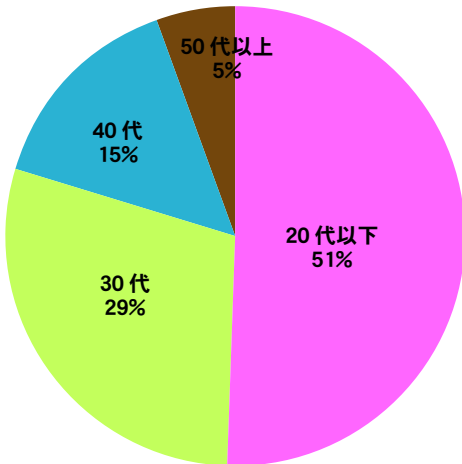
2010年から2012年の森づくりにツアー参加者のうちメーリングリストに登録がある方のみを集計。企業CSR活動でご参加の方は人数に含んでいません。

過去の参加者（延べ人数）の男女比



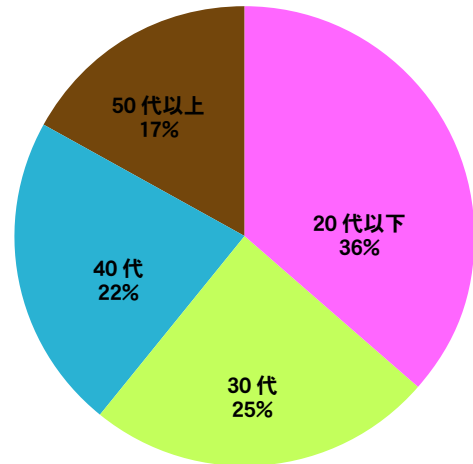
延べ参加者合計 1,712名

過去の参加者の年齢構成（女性）



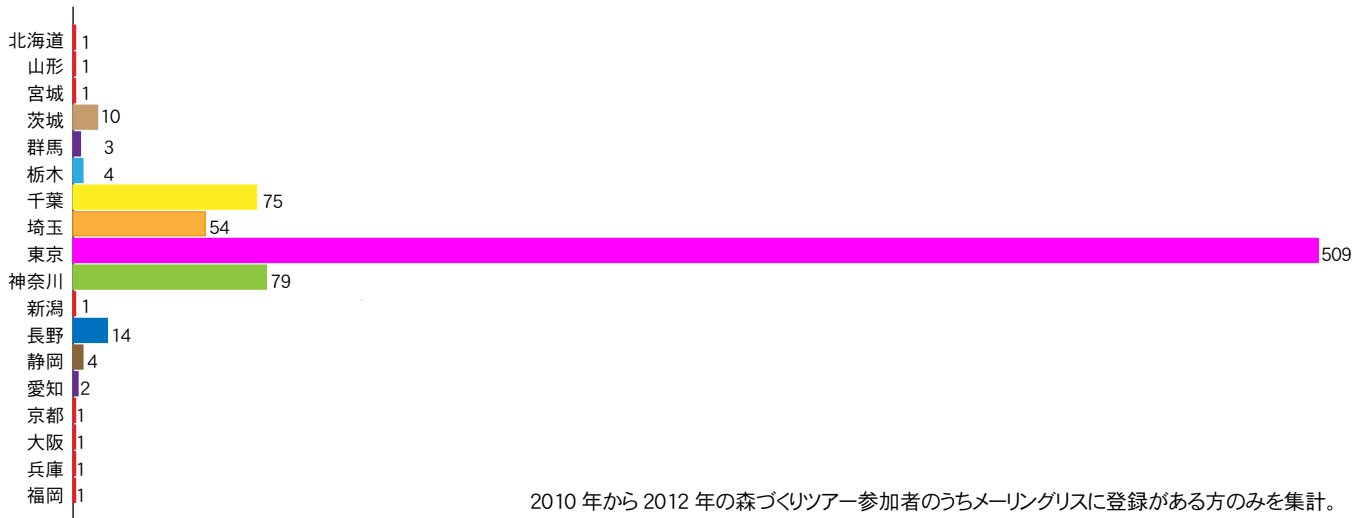
2010年から2012年のメーリングリスト登録者（422名）の中で年齢をご記入の方（242名）の集計。森づくりにツアー参加時の年齢を元に算出しています。

過去の参加者の年齢構成（男性）



2010年から2012年のメーリングリスト登録者（340名）の中で年齢をご記入の方（130名）の集計。森づくりにツアー参加時の年齢を元に算出しています。

参加者の居住地

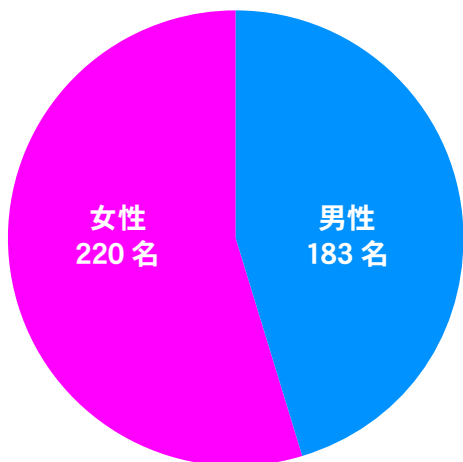


2010年から2012年の森づくりにツアー参加者のうちメーリングリストに登録がある方のみを集計。

森のライフスタイル研究所の 2012 年のデータ

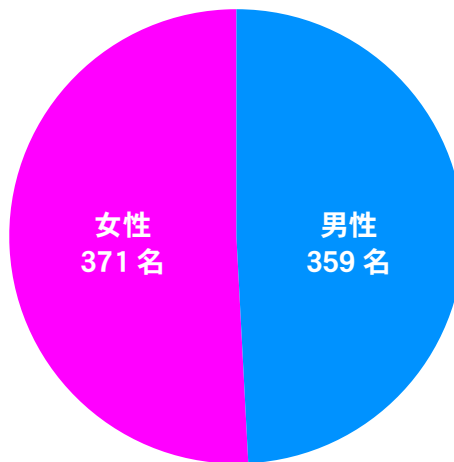
2012 年のバス点呼用リストのデータを集計してみました。

2012 年の参加者の男女比



参加者合計 403 名

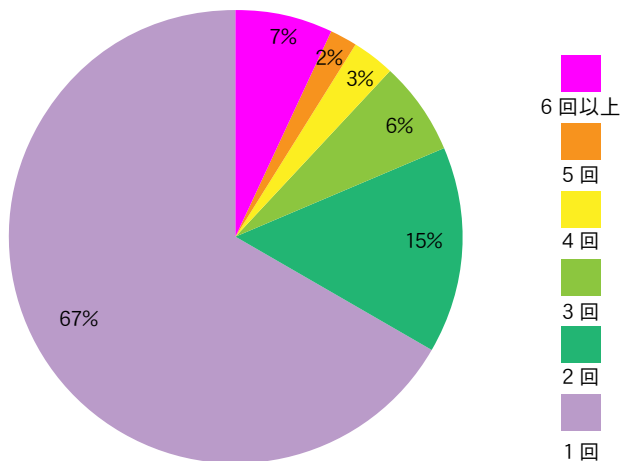
2012 年の参加者（延べ人数）の男女比



延べ参加者合計 730 名

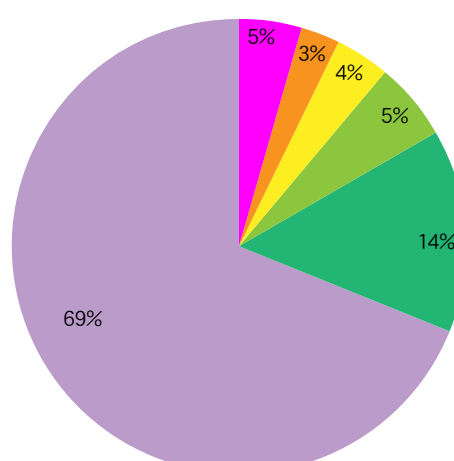
2012 年参加者リスト（バス点呼用）から作成。企業 CSR 活動で参加された方、現地で参加された方は人数に含まれていません。

森づくりツアー参加回数（2010～2012 年）



2010 年から 2012 年の森づくりツアー参加者のうちメーリングリストに登録がある方のみを集計。企業 CSR 活動で参加された方は含まれません。

森づくりツアー参加回数（2012 年）



2012 年参加者リスト（バス点呼用）から作成。

森づくりツアー参加者の“つぶやき”

2012年の森づくりツアーに参加してくれたみんなからの一言です。

森という息の長いテーマをこれからもずっと続けていってほしい。(男性)

1月21日蓮沼殿下海岸
(伐採地拵え)

伐倒は難しかったけど、木が倒れるたびに達成感! いろんな人と話げできたのがよかった。(30代女性)

1月28日蓮沼殿下海岸
(伐採地拵え)

Twitterの誰かの拡散リツイートで流れてきたのがきっかけで参加。日帰りで気軽に参加できるのがいいですね。(30代男性)

1月21日蓮沼殿下海岸(伐採地拵え)

面白かったけど大変でした。1本の気が育つのに長い時間がかかることや、そうした長い時間を経た木に普段守られているんだなあと感じました。(20代女性)

1月28日蓮沼殿下海岸
(伐採地拵え)

楽しかったです。若い人が多く活気がありました。斜面に20本の植樹は大変でしたが終了後のビールとお肉がおいしかったです。食べすぎました。(30代女性)

4月21日佐久市大沢(植林)

急な斜面での植林は恐怖でいっぱいでしたが、...慣れるとと一っでも楽しかったです。(20代女性)

4月21日佐久市大沢
(植林)

予想以上に体力がいるんだな—と思いました。1本1本、愛情を込めて木を植えるのがすごく楽しかったです。(20代女性)

4月21日佐久市大沢
(植林)

まったくの他人同士が植林という一つの目標で動いて行くのが楽しかった。(20代男性)

4月21日
佐久市大沢(植林)

「植林」というキーワードが気になってインターネットで調べてたら森のライフスタイル研究所がヒットしたのがきっかけです。(20代女性)

4月21日佐久市大沢(植林)

また楽しみたい、貢献したいと思い参加しました。またもや楽しかったです。(30代男性)

6月2日東御市田之尻
(植林)

久しぶりに自然の中で草刈りと言う作業ができて、暑くて大変だったんですがスッキリしました!!! 参加している方達と交流もできてよかったです。(20代女性)

7月7日蓮沼殿下海岸(下草刈り)

前に植えた苗がちゃんと育っているか心配でしたが、成長した苗を見られてよかったです。(30代女性)

7月7日蓮沼殿下海岸
(下草刈り)

ラジオでこちらの活動のことをしり、ネットで検索してHPを見つけました。1年くらい前から非日常体験をしたくて参加しました。(30代男性)

8月18日東御市田之尻
(下草刈り)

信州の森づくりに協賛したかったから。終末単発で参加できる森林ボランティアに参加したいと思っていました。(20代女性)

9月8日長和町和田峠(下草刈り)

ザクザク無心に草刈りできてストレス発散になりました。(30代女性)

9月8日長和町和田峠
(下草刈り)

以前、植林に参加したので、
下草刈りにも興味があり参加
しました。初の下草刈りは、わり
と涼しくてバテずにできました。
(30代女性)

9月8日長和町和田峠
(下草刈り)

身体を動かし健康になり、
学ぶことも多く、普段会えない人
と話せて感激でした。
(20代男性)

9月8日長和町和田峠
(下草刈り)

正しいことを楽しく、
という活動方針に共感すると同時に、
森は大切だと思っているので
参加しました。(30代女性)

9月8日長和町和田峠
(下草刈り)

プルーンおいしかった!
伐採も好きだった!
かってに始めたリースづくりは、
すごく楽しかった。
あれ、あります!(20代女性)

9月22日佐久市大沢
(除伐・地拵え)

山に行ってみたかった。
ノギリで木がたおせた!
(10代女性)

9月22日佐久市大沢
(除伐・地拵え)

苗木を守った!!
という感じでうれしかった。
(50代女性)

9月8日長和町和田峠
(下草刈り)

自然に触れたいから!
いろんな人と話したいから!
森づくりに関わりたいから!
おいしい料理が食べたいから!
(20代女性)

10月13日佐久市大沢
(除伐・地拵え)

初の雑木伐採で、
木の個性(固い柔らかい、
おがくずの量…)が少しわかって、
森に親しみを持ってました。
(30代女性)

10月13日佐久市大沢
(除伐・地拵え)

短時間だけと思ったより
本格的だなと思った。
和気あいあいとした雰囲気だったので、
はじめてでも参加しやすかったです。
(30代女性)

9月22日佐久市大沢
(除伐・地拵え)

地球と人が
元気になるように!
(40代女性)

11月10日佐久市大沢
(除伐・地拵え)

ほっこりと楽しい時間を
過ごさせていただきました。
思いの外、ノギリがツルにからまった。
木々との戦いにはまりました。
(30代女性)

11月10日佐久市大沢
(除伐・地拵え)

三浦しをさんの「神去りなあなあ
日常」を読んだこともありますが、
以前から「林業」の衰退に関心
を持っていました。何か自分にもでき
ることがないか、気軽に関われる活
動はないかと思っていました。
(40代女性)

11月10日佐久市大沢
(除伐・地拵え)

森に来ると元気になれる。
(30代女性)

11月10日佐久市大沢
(除伐・地拵え)

ノギリは初めて使いました。
ツタがからまっている木が多く、
たいへんでしたがおもしろかつ
たです。少しは役に立てたの
かしら…?(40代女性)

11月10日佐久市大沢
(除伐・地拵え)

とても充実した一日でした。
人間は昔、森の住人だったと実感。
自然と共生する大切さを少し味わえた。
(20代女性)

11月10日佐久市大沢
(除伐・地拵え)

2012年の企業 CSR 活動サポート

森のライフスタイル研究所は、CSR 活動や環境活動の一環として森づくりを行いたいとお考えの企業に対し、企画の立案から実施運営までさまざまなかたちでお手伝いをいたします。当団体が実施している森づくり活動への企業単位でのご参加から、独自の企画による森づくりツアーの実施まで、幅広くご対応いたします。

**日本電信電話株式会社 CSR 推進室主催
(企画運営：NTT ジーピー・エコ株式会社)
3.11 復活の森づくり 植樹による復興支援活動
3月10日(土)
千葉県山武市蓮沼殿下海岸**

NTT グループ社員や OB とそのご家族の皆様による CSR 活動をサポートしました。九十九里浜一帯は、東日本大震災の際の津波により冠水し、海岸林が枯損する被害を受けました。当団体が津波被害林復興のための森づくりを手がけている蓮沼殿下海岸の海岸林にクロマツ、トベラ、マサキの苗木約 1,260 本をお集まりいただいた 113 名の皆様に植樹していただきました。



**シティグループ 様
スキー場跡地を森へと還すプロジェクト 植林
6月16日(土)
長野県長和町和田峠スキー場跡地**

世界的な金融会社であるシティグループは、昨年(2012年)創業200周年を迎え、それを記念して全世界規模で同日に社員参加型地域貢献活動を実施しました。その一貫として当団体が長和町と共同で森づくり活動を行っている和田峠スキー場跡地にグループ各社の社員とその家族83名が集い、200周年にあやかって2,000本のカラマツの苗木を植樹しました。シティグループが300周年を迎える頃には、立派な森に育っていることでしょう。



**三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 様
モルガン・スタンレー MUFG 証券株式会社 様
3.11 復活の森プロジェクト 下草刈り
8月25日(土)
千葉県山武市蓮沼殿下海岸**

当団体が津波被害林復興のための森づくりを手がけている蓮沼殿下海岸で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレー MUFG 証券の2社の社員とご家族の皆様48名が、植林後の下草刈りの作業を CSR 活動の一貫として行いました。真夏の日射しの中、伸び放題になった雑草や灌木を手鎌で刈り取り、苗木が順調に育つよう手入れをしました。



株式会社キッツ 様
3.11 復活の森プロジェクト 伐採・地拵え
10月27日(土)
千葉県山武市蓮沼殿下海岸

千葉市に本社を置く、世界有数の総合バルブメーカーであるキッツのCSR活動をサポートしました。山武市蓮沼殿下海岸の津波被害林約0.2haの枯損木をノコギリで伐倒し、翌年の春に植樹をするための地拵え作業を行いました。参加したのはキッツの社員とご家族33名。千葉県に本拠地を置く企業として、千葉のためにできることをしようという決意の下に作業にあたりました。



シティグループ 様
古民家・古道修復プロジェクト
11月3日(祝)
東京都西多摩郡檜原村

6月に200周年記念の植林活動を行ったシティグループが、通年のCSR活動として古民家の修復に手を貸してくれました。東京ひのきはら地域協議会の協力を得て、檜原村藤倉地区にある、江戸末期に建てられた古民家の清掃作業と使われなくなった古道を修復する作業を行いました。作業後は、きれいになった古民家で地元のお母さんたちが、地元の野菜を使って作ってくれたお昼ご飯をいただきました。また、地元で採れたナツハゼの実でジャムづくりをするなど、山村生活に触れ、檜原村の方々と交流を行うことができました。



いちごアセットマネジメント株式会社 様
3.11 復活の森プロジェクト(旭市) 伐採
12月1日(土)
千葉県旭市

千葉県旭市の津波被害林で枯れたクロマツの木の伐採作業を、いちごアセットマネジメント株式会社のサポートを受け、アメリカンスクール・イン・ジャパンの環境クラブの生徒さんたち16名で行いました。作業したエリアは、堤防の拡張工事を行うため枯れたクロマツを伐採するだけで、新たに植林は行いません。当日は、寒風が吹き荒れ、一時雨も激しく降ったのですが、無事に予定エリアの作業を終えることができました。



2013年の活動予定

森のライフスタイル研究所は、2013年も1都3県の6つのエリアで活動を展開していきます。皆さまのご参加と企業の皆さまからのご支援をお待ち申し上げます。



木島平村カヤの平高原牧場 ブナの森復活プロジェクト

今年から始める新しいプロジェクトです。使われなくなった牧場の放牧地に、近隣のブナの天然林から実生の苗を採取し、牧草地に植え替え、元のブナの森へと還します。



東御市田之尻地区 どんぐりの森 里山再生プロジェクト

6月に広葉樹の植林を行い、夏にこれまでに植林してきたエリアの下草刈りを行います。



佐久市大沢地区 ヒノキ経済林づくりプロジェクト

4月に2012年に地拵えをしたエリアにヒノキの苗木を植林します。夏に昨年・一昨年に植林したエリアの下草刈りを行います。



長和町和田峠スキー場跡地 スキー場跡地を森へ還すプロジェクト

5月にグレンデ最上部にカラマツの苗木を植林します。夏に昨年・一昨年に植林したエリアの下草刈りを行います。



**山武市蓮沼殿下海岸
3.11 復活の森プロジェクト**

3月に、2012年に地拵えをしたエリアにクロマツ、トベラ、マサキの苗木を植林します。夏には、昨年植林したエリアの下草刈りを行い、海岸林の育成を助け、近隣の民家の塩害等を防いでいきます。



千葉県



**田辺市本宮町
熊野 木霊の森プロジェクト**

2013年から取り組む新しいプロジェクトです。世界遺産である熊野古道の拠点の一つである本宮町内にあるスギ人工林（約3ha）の森林整備を行なっていきます。この森は、41年生のスギ、65年生のスギ、43年生のスギ・ヒノキの森からなります。

●企業の皆様へ
木霊の森は、世界遺産である熊野古道（大峯奥駆道）と隣接し、話題性の高いロケーションにある森です。間伐材を搬出し利用することも可能です。木霊の森の森づくり活動へのご支援をよろしくお願いいたします。



和歌山県



**檜原村
ツリークライミング体験会**

檜原村、都民の森や月夜見山周辺の森でツリークライミング体験会を春・夏・秋の3回開催します。檜原村で林業を営む、株式会社東京チェーンソーズとの合同企画です。



東京都



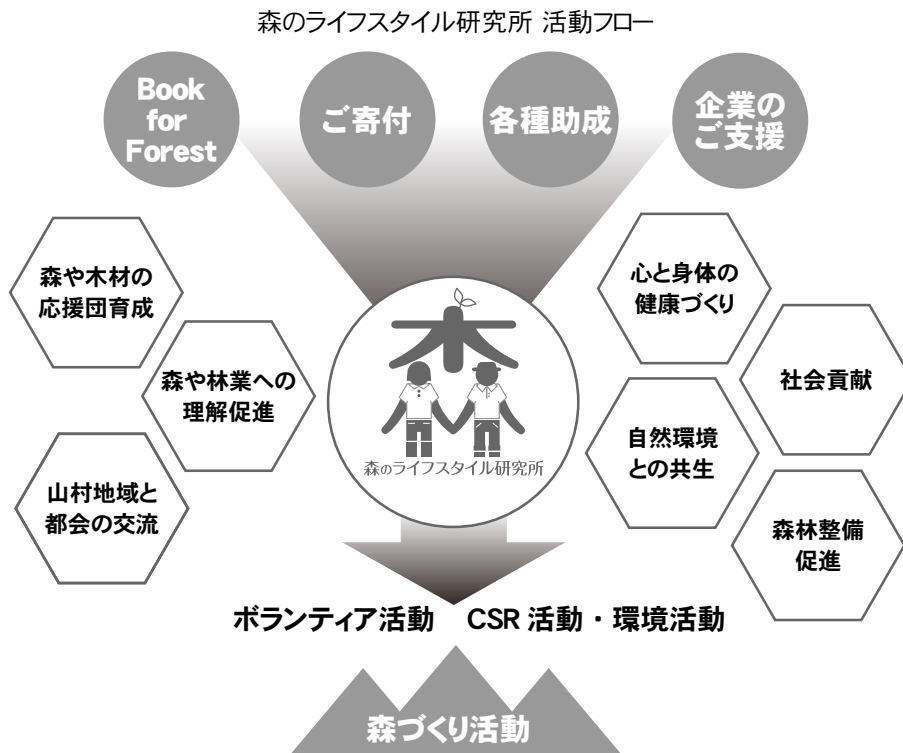
企業の皆様へ ご支援のお願い

NPO 活動はこれまでボランティア（無報酬）、個人の献身と受け取られてきました。しかし現在では、各団体が目的を達成するために「経営の視点」から新しい活動を展開するという社会企業家的な発想で団体の運営および資金調達を考える時期に達しています。NPO 団体は無償のボランティアではなく、利益や報酬を受け取りながら、その団体が目的とする「公益的な活動」を行わなければなりません。

森のライフスタイル研究所の活動は、国や県などの援助に頼るものではなく、地域住民との話し合いや協働活動などの支援に多くを支えられています。

ぜひ、森のライフスタイル研究所の活動内容にご賛同いただき、支援者の一人となって、新しい森林づくりプロジェクトに関っていただけますよう、お願い申し上げます。

また、森のライフスタイル研究所では、企業の CSR 活動・環境活動の企画立案、実施運営等のお手伝いもしています。社会的な意義があり、参加する社員やご家族の皆様にご満足いただけるさまざまな活動をご提案いたします。お気軽にご相談ください。



あなたの本が、森になる。

Book for Forest

Book for Forest は、不要になった「本」を「森づくり」に役立てる画期的な取り組みです。個人や会社で不要になった本や CD、DVD を提携会社のバリューブックスがお引き取りし、査定し、買い取ります。その買い取り額が森づくりのための資金として NPO 森のライフスタイル研究所に寄付される仕組みです。送料は、バリューブックスが負担します。

- ① 申込書（古書の譲渡承認書）をダウンロード。
- ② 不要な本と申込書を段ボール箱等につめる。
- ③ バリューブックスに電話をして引き取り希望日時を伝える。
- ④ 宅配業者さんがご指定の日時に本を引き取ります。
- ⑤ バリューブックスが査定し、買い取り額を寄付。
- ⑥ 寄付されたお金が森づくり活動に使われます。

※ISBN コードのない本、個人出版の本、百科事典、コンビニコミック、マンガ雑誌、一般雑誌はお取扱いきません。

◎詳しくはホームページ <http://www.slow.gr.jp/books/index.html> をご覧ください。



森のライフスタイル研究所

2015 年 5 月より下記に移転いたしました。

NPO 法人森のライフスタイル研究所
〒160-0022 新宿区新宿 1-23-16 第二得丸ビル 401 号

電話：03-6274-8982 FAX：03-6274-8983

<http://www.slow.gr.jp/>

【本部】長野 【オフィス】東京、栃木、京都

(2015.05.07 改定)